

## 西会津町地域学校協働本部事業

### 家庭教育相談室

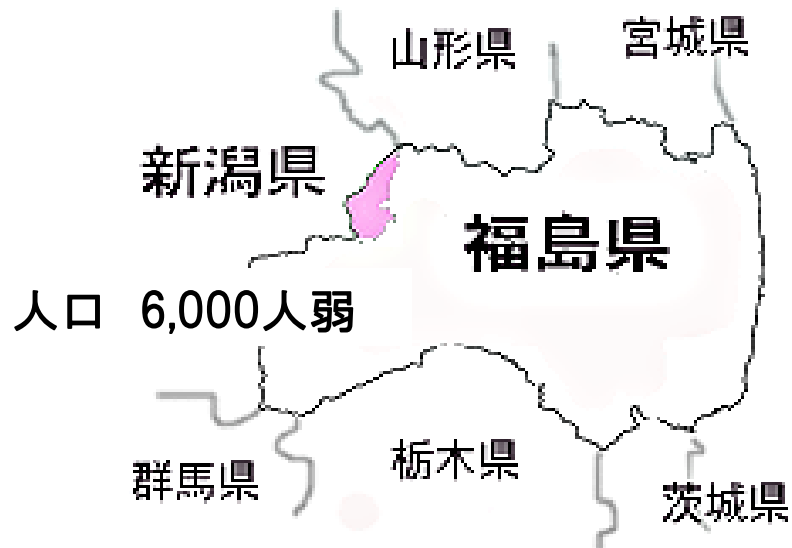
### 「こころのオアシス」の活動

－学校との連携による  
家庭教育支援の取組事例－



家庭教育コーディネーター(兼)教育相談員  
紫藤 真理子

# 西会津町の紹介



豪雪地帯



ミネラル野菜



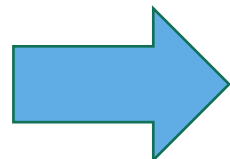
おいしいお米

おいしいお米とミネラル野菜を食べて健康長寿を目指している町です。ジョセササイズで豪雪の冬も元気モリモリ!!

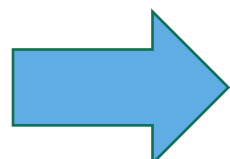


# 町の教育施設

平成14年  
4校が統合  
生徒数  
約100名



平成24年  
5校が統合  
児童数  
約200名



平成29年  
3保育所が統合  
児童数  
約150名



隣接  
徒歩1分



# 「こころのオアシス」開設に至る背景



## < 西会津町が抱える問題 >

- ☆ 過疎化・少子高齢化  
(町の人口分布の2極化)
- ☆ 核家族の増加
- ☆ 地域社会の関係性が希薄
- ★ 家庭の孤立化
- ★ 1人親世帯の増加
- ★ 困窮家庭の増加



# 小学校内に「こころのオアシス」を設置

認定こども園 約150名  
小学校児童数 約200名  
中学校生徒数 約100名



- 月～木 9:30～16:40
- 相談員2名が常駐
- 学校の出入口を通らなくても**直接外から出入りができる**
- 誰でも自由に利用できる地域のコミュニティスペース
- 相談がなくてもお気軽にどうぞ

## スタッフ紹介

家庭教育コーディネーター  
(兼)学校教育相談員

紫藤 真理子

元高校教諭(地歴)、特別支援学校勤務経験あり、子育て経験者

- ★不登校訪問支援カウンセラー
- ★メンタル心理カウンセラー

家庭教育支援員

星 佳子

元看護師、製薬会社勤務を経て現在小4男子の子育て中

- ★不登校訪問支援カウンセラー
- ★上級心理カウンセラー

みんなの  
心のオアシス  
だよ♡



# 家庭教育相談室の運営

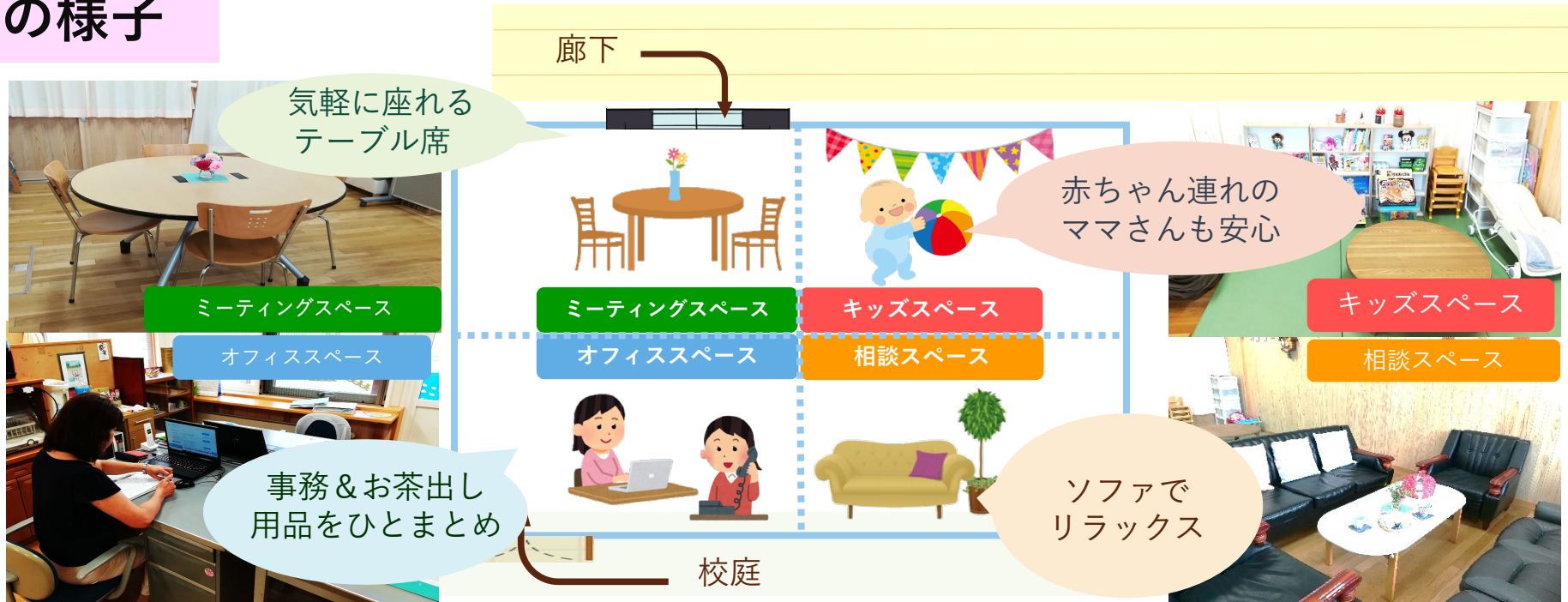
## 「こころのオアシス」が目指す家庭教育相談室は...

何気ない日常の会話をすることで「こころのオアシス」を傍に感じ、困ったときに頼れる安心場所。敷居の低いお茶飲みスペースです。

- ☆ **秘密厳守** (パーティションを利用した個室感)
- ☆ **静かな雰囲気** (ソファ、癒しの音楽、テーブルフラワー)
- ☆ **おもてなし** (お茶、コーヒー、お菓子)
- ☆ **その他の設備** (乳児用のラック、畳のスペースなど)



## 室内の様子



# 学校内に相談室があるメリット



## ■ 保護者や家族にとって親しみやすい場所

- ・ 子どもの送迎等で来校した際に気軽に立ち寄りやすい
- ・ 先生を交えて相談の場を持ちやすい <面談のコーディネート>

## ■ 児童生徒のこころの居場所

- ・ 教室に馴染めなかったり、話を聞いてもらいたかったりする児童生徒のこころの居場所
- ・ 校内にリラックススペースがあることでリフレッシュして授業に臨める
- ・ 障がいを持つ児童生徒のクールダウンの場として <学校との密接な連携>

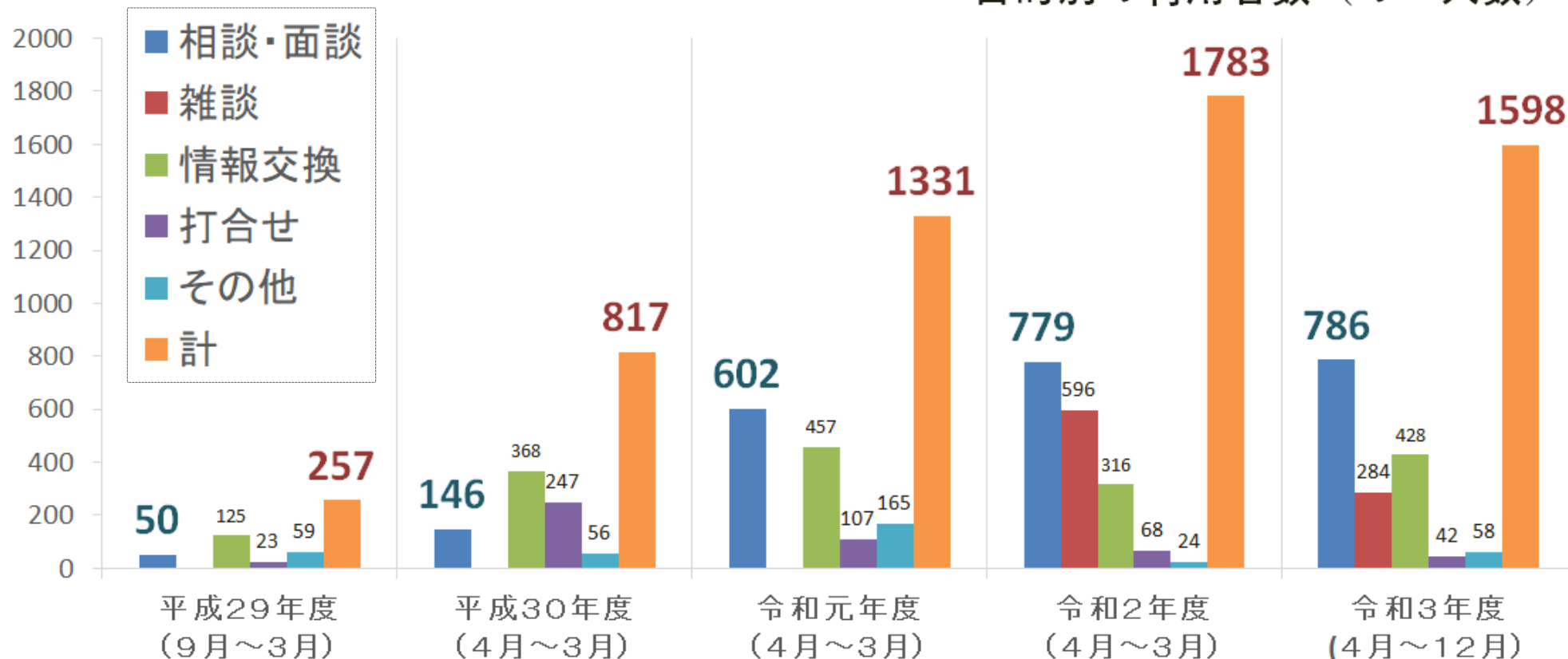
## ■ 先生との情報交換の場所

- ・ 家庭の情報が伝わりやすい
- ・ 先生との情報交換により児童生徒の変化を早期に発見し、未然に課題に対応できる

～ 学校であって学校でない場所 ～

# こころのオアシス 利用者数の推移

## 目的別の利用者数（のべ人数）



## 相談者の内訳（のべ人数）

※（）内は実人数

相談者内訳	期間	平成29年度 (9月～3月)	平成30年度 (4月～3月)	令和元年度 (4月～3月)	令和2年度 (4月～3月)	令和3年度 (4月～12月)
児童・生徒		15 (6)	94 (16)	524 (64)	675 (94)	675 (51)
保護者		35 (18)	52 (21)	78 (27)	104 (32)	111 (38)
計		50 (24)	146 (37)	602 (91)	779 (126)	786 (89)



## 事例① Sさん(小3)とその家族

(相談内容)

毎朝登校しぶりをしており、母親が仕事に出られず困っている。

(対応したこと)

- ・本人が「こころのオアシス」を入口とした登校を望み学校の許可を得て受け入れた。
- ・両親と継続的に面談を行い、家庭での生活リズムの見直しをアドバイスした。
- ・担任、教頭先生、教務主任、養護教諭、スクールカウンセラー、教育相談員が週に一度「こころのオアシス」に集まり、カンファレンスを実施した。



## 事例② Hさん(中2)とその母親

(相談内容)

発達障がいと精神疾患を抱え、決まった時間に登校ができないため困っている。

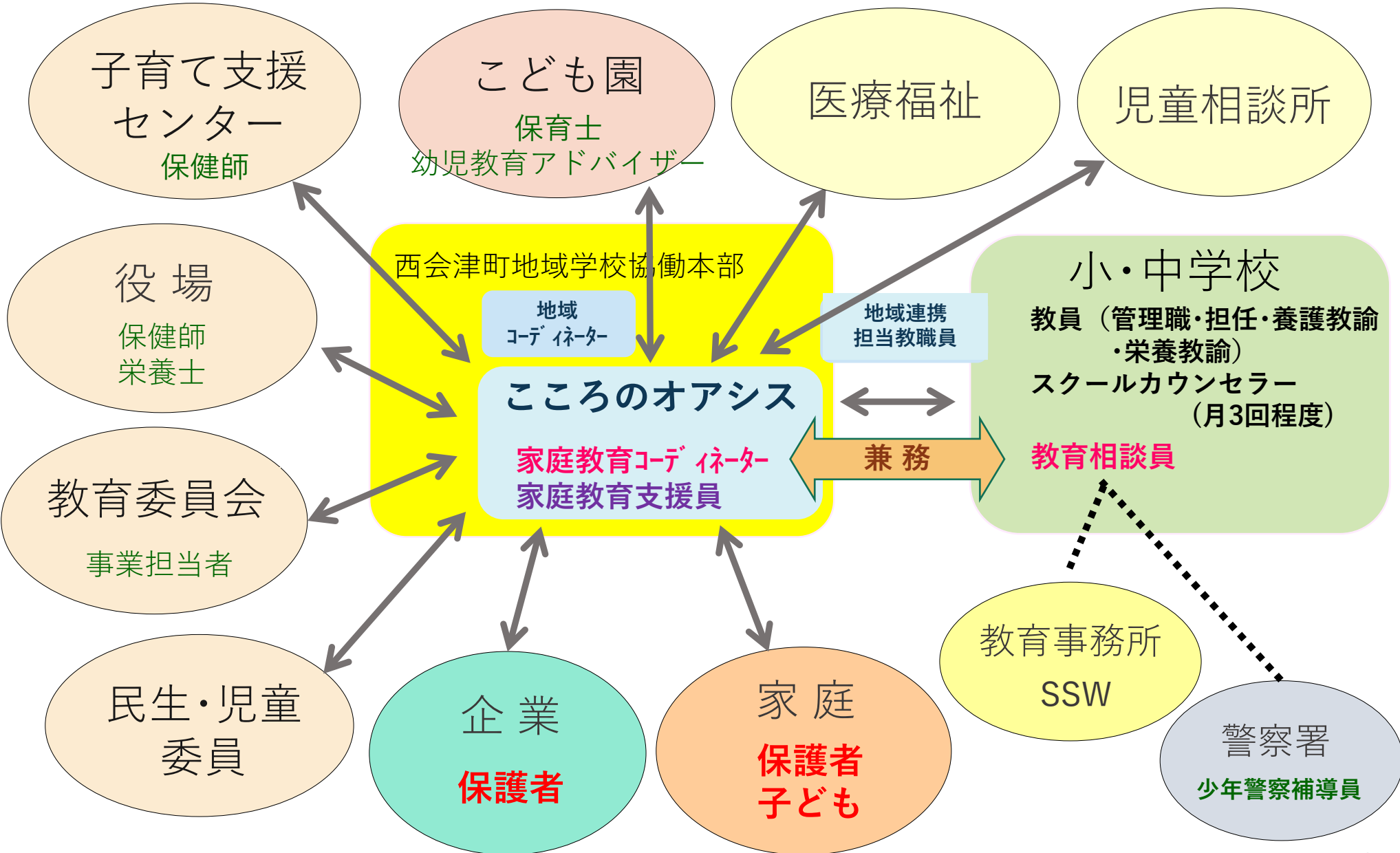
(対応したこと)

- ・学校との連携で本人の体調に合わせたオアシス登校。ワンクッションおいてから担当教員の迎いで、中学校（渡り廊下で連結）に向かうようにした。
- ・母親・SSW・担任・オアシススタッフでの定期的な面談や情報交換を実施した。
- ・「こころのオアシス」でのお茶のみを通して、母親の困りごとや愚痴をじっくり聞いた。





# 関係機関との連携



# その他の関係機関との連携

小中学校  
養護教諭

健康  
増進課

栄養教諭

## ①学校見学ツアー

小学校

こども園

- こども園保護者対象
- 入学前の学校見学を通して保護者の不安を解消
- 年2回程度開催



学校の施設を親子で見学



## ②学習機会の提供

- 就学時健診時「家庭教育講座」<教育委員会>
- 性教育講演会<小・中養護教諭の協力>
- アンガーマネジメント<スクールカウンセラー>



就学時健診時「家庭教育講座」



性教育講演会



## ③食育活動

- 小学生レシピコンテスト  
(総合学習を利用して)
- 「味覚の授業」を授業に  
コーディネート
- 食育会議（栄養教諭、小・中  
養護教諭、町管理栄養士、  
家庭教育コーディネーター、  
家庭教育支援員）



「味覚の授業」で調理実習



ケーブルテレビで放映



町民健康  
カレンダーに  
入選レシピを掲載

# 今後の展望

継続～充実・拡大へ



## ■ 親しみやすく信頼される相談室をめざして

相談者の複雑化した問題に対応できるようスキルアップ

## ■ 家族に寄り添った支援

夫婦関係・嫁姑問題・子どもの悩み・経済問題・病気など  
丁寧に傾聴し、関連機関へ繋げる

## ■ 保護者目線の学習機会の提供

ICTを活用した子育てに関する情報発信と講演会やイベント等を通して、学習・交流の機会を提供

ご清聴ありがとうございました。

「**こころのオアシス**」に  
ぜひ、ご連絡ください。

お待ちしております!!



町のマスコット  
**こゆりちゃん**が  
ご紹介しました!